

大田区自殺総合対策

令和5年度 主要事業実績報告

I 本人支援

1 インターネットを活用した自殺防止相談事業

大田区内で、自殺に関連するキーワードをインターネットで検索した際に、検索連動広告を表示し、希望者にメール等で相談を実施した。

| | |
|---------|----------|
| 広告表示回数 | 115,949回 |
| 広告クリック数 | 7,598回 |
| 相談者総数 | 114名 |

2 自殺未遂者支援

再企図を防止するため、自殺未遂者へ支援先を周知した。

| | |
|------|------------------|
| 周知方法 | 救急搬送先病院で自殺未遂者へ配布 |
| 配布物 | 自殺未遂者支援用リーフレット |

II 人材育成

1 ゲートキーパーの養成

(1) 対面・オンライン講座

身近な人の悩みに気づいて声をかけ、話を聴き、必要な支援につなげる「ゲートキーパー」を養成するため、講座を実施した。

| | 開催日 | 参加者数 |
|-------|-------|------|
| 区民向け | 8月23日 | 54名 |
| | 2月22日 | 24名 |
| 支援者向け | 2月28日 | 23名 |
| 教職員向け | 6月1日 | 88名 |
| | 計(延べ) | 189名 |

(2) 動画・eラーニング配信

①大田区公式 Youtube チャンネルにて、一般区民向けゲートキーパー研修動画を配信。

累計延べ再生回数 1188回(令和6年3月末時点)

②大田区人材育成・交流センターの人材育成研修プログラムとして、eラーニング講座を実施。

視聴ユーザー数 122アカウント(令和6年3月末時点)

③区立小中学校のスクールカウンセラーに、教員向け動画を配信。

(3) 区職員向け研修

大田区職員研修にて、動画を活用した研修を実施した。

「新任研修(後期)」、「主任昇任準備研修」、「係長職昇任準備研修」、「新任技能長研修」、「メンタルヘルス・ラインケア研修」

Ⅲ 周知・啓発

1 相談窓口周知

(1) 小中学生向け

大田区ホームページに小中学生向け相談窓口案内ページを作成し、区立小中学生に配布されているタブレットから閲覧できるよう、ホーム画面のタブへリンクを追加。長期休み前に周知の強化を各学校へ依頼。

(2) 大学生向け

東京工科大学デザイン学部・医療保健学部の1年生に向け、SOS の出し方及びゲートキーパーの役割について講義を実施。

(3) その他

おおた健康経営事業所に出向き、メンタルヘルスに関する健康教育および相談窓口の周知を行った。

2 自殺対策 PR 活動

(1) 自殺予防週間（9月10～16日）、自殺対策強化月間（3月）

- ①大田区ホームページ、ツイッター等での窓口案内を強化する。
- ②東京都と連携し、ポスターの掲示・都の特設ホームページに大田区の相談窓口や取り組みを掲載。

(2) 図書館との連携

- ①自殺対策強化月間に合わせ、蒲田駅前図書館でメンタルヘルスに関連する図書を展示。
- ②蒲田駅前図書館に相談カードを設置（通年）

(3) 区報、SNS等による普及啓発

① 区報

| 発行日 | 内容 |
|---------|----------------------|
| 4月1日号 | 健康コラム「こころが疲れていませんか」 |
| 9月1日号 | 自殺予防週間の周知・啓発 |
| 10月11日号 | こころの相談窓口案内 |
| 11月1日号 | アルコール関連問題相談窓口案内 |
| 3月1日号 | 自殺対策強化月間の周知・啓発 |
| 3月1日号 | 健康コラム「メンタルセルフケアのすすめ」 |

② X（旧ツイッター）

- ・生きる支援の総合相談窓口（地域健康課）の紹介
- ・夏休み中の児童やその家族等へ東京自殺防止センター特別電話相談窓口の紹介
- ・自殺予防週間・自殺対策強化月間の周知、相談窓口の紹介
- ・ゲートキーパー研修動画の紹介

Ⅳ 自死遺族支援

戸籍住民課窓口等で配布される遺族の方向けガイドに遺族支援情報を掲載し、遺族一人ひとりに幅広い支援窓口を提供した。